

1 修学旅行に向けて

「考え続ける力」

校長 山崎 洋

変化の激しい時代が到来しています。さらに、グローバル化が進み、AIが普及するなど、これまでの常識が通用せず、多様性を認めながら、様々なことに柔軟に変化・対応することが求められています。修学旅行は、まさに、城端を飛び出して、日本、そして、世界を見ることができる大きなチャンスです。インターネットや動画ではなく、「現実の本物」に触れることができる貴重な機会です。様々なことを主体的に体験し、そして自分の生き方について「考え続ける」きっかけとしてください。

広島では、原爆の悲惨さと戦争と平和について知識を深め、そしてこれから、自分たちに「何ができるか?」「何をすべきか?」を、大阪万博では、世界各国の技術や文化、世界の技術革新に触れ、自分自身が今後、何を学び、どのようにこの世界を「変化させていくか?」「自分がどう生きるか?」を、京都や宮島では、日本の伝統や歴史に触れることで、それらを作り上げた人、守り続けている人に思いを馳せ、我々日本人は、「なぜ伝統や文化を大切にするのか?」そして、「守り続けることにどんな意味があるのか?」を「考え続ける」きっかけにしてください。

最後に、この修学旅行で、みなさんの企画力や運営力、リーダーシップやそれらに協力するフォロアーシップ、いろいろな場面で団結して仲間と協力する姿を通して、城中の顔としてたくましく成長していくこと、そして、みなさんにとって思い出深く、楽しい修学旅行になることを期待しています。